

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 翔	事業所番号	4310102787
住 所	熊本市西区野中 1 丁目 4 - 1	管理者名	奥野 靖夫
電話番号	0 9 6 - 3 5 3 - 7 7 0 0	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 齊藤ファーム（熊本市東区）</p> <p>実施日程 令和6年11月26日・12月14日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>農家様からの依頼や自社圃場のハウスの設置予定があり、技術の習得とスキルアップの為、齊藤ファーム様による実技講習会を行った。</p> <p>利用者数 等 6名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> 
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>今後、ハウスの設置を行うにあたり現場にて実践を通し、必要な知識・技術の習得を行う。</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>新たな技術の習得により新たな出向先や、一般就労に向けての幅が広がった。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>ハウスのビニールの貼り方や固定（紐の結び方等）の仕方を指導を受けながら実践している様子です。</p>
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>ハウス設置について、技術面での知識を深めることが出来た。</p> <p>得られた成果</p> <p>利用者の新たな能力の向上に繋がり、今までハウスの設置にかかわったことのなかった利用者さんにも積極的に取り組んで貰えるようになった。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価	
利用者の方により得手不得手があったが、得意な分野に関しての習得は素晴らしいものがあり、適材適所で配置すると作業効率はかなりのものになると思われました。	
今後の連携強化に向けた課題	
企業としては必要な時に必要な人材・人員が確保できるかが課題かと思えます。	
連携先企業（担当者）	齊藤ファーム（齊藤）

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ビニールのかぶせ方や、ビニールを固定する紐の結び方など勉強になった。 ・紐の結び方では外れてはいけないが、ビニールを外す時にはほどけないといけないということで、結び方が難しかった。 ・次回は、自分達だけでハウスを作りたいと思いました。
--